

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

マスコミ関係各位

2012年6月12日

明治学院大学ボランティアセンター「Do for Smile@東日本」プロジェクト 岩手県大槌町を紹介するパンフレット

『吉里吉里から 今、伝えたいこと。』が完成しました

明治学院大学ボランティアセンターの「Do for Smile@東日本」プロジェクトでは、震災直後から岩手県大槌町吉里吉里地区へ学生たちが定期的に赴き、ボランティア活動に取り組んでいます。このたび、積極的に活動している学生たちが、震災復興という面だけでなく、吉里吉里の素晴らしい文化や人の温かさをたくさんの人たちに伝えてゆきたいという想いをこめ、冊子にまとめました。

この冊子は、完成に至るまで半年間を費やしています。吉里吉里地区でのリサーチ、取材から原稿執筆、ページ割り付けの編集など、制作はすべて学生たちが担当。また、誌面の内容は、震災当時避難所となった吉祥寺の住職の高橋英悟氏や NPO 吉里吉里国代表の芳賀正彦氏のインタビューをはじめ、大槌町の郷土料理「こまこま汁」のレシピを紹介するなど、地元のみなさんにご協力いただき、心の温かさが伝わる 1 冊となりました。そして学生たちが震災直後から活動を通して感じていること、これからの大槌町復興への想いもたくさん詰まっています。

完成した冊子は、大槌町の商店街や吉里吉里のコミュニティカフェ（「Ape」や「よってったんせえ」）などにも設置されており、希望者には無料で配布しています。ぜひ学生たちの活動を広く紹介していただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

『吉里吉里から 今、伝えたいこと。』

- 発行：明治学院大学ボランティアセンター
「Do for Smile@東日本」プロジェクト 明学・大槌町吉里吉里復興支援プログラム
- 目次：まえがき／吉祥寺住職 高橋英悟さんインタビュー／
「全ては現場からです」NPO 吉里吉里国代表 芳賀正彦さん／森と海のひみつ。／
吉里吉里語とは・・・吉里吉里語を話してみましょ！／港町の郷土料理を味わおう 吉里吉里の
こまこま汁。／voice
- お問い合わせ：明治学院大学ボランティアセンター（白金） Tel 03-5421-5131（平日 9:00～16:00）
- ボランティアセンターWEB サイトでは、随時活動報告をUPしています。
<http://voluntee.meijigakuin.ac.jp/centertop.html>

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当:渡辺、板橋

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

<http://www.meijigakuin.ac.jp>